

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（：～：）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	10人	0人	0人	15人

前回の改善計画	・ 利用開始前に、情報連携用紙やケアプラン、介護計画を回覧し情報共有する。 ・ 引継ぎ事項等のミーティングの内容を記録し、スタッフで共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 利用開始前に、介護・医療連携用紙やケアプラン、介護計画を书面回覧し情報共有できている。 ・ 事業の特性上、全職員が集まってミーティングする場が持てず、申し送り書の見落とし・確認忘れがある。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	4	10	1	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3	12	0	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5	14	1	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5	13	2	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 利用開始前から情報連携用紙やケアプラン、介護計画を回覧し情報共有に努めている。 ・ 業務日誌とケース記録を連動しているため、申し送り事項が見える化できている。 ・ 毎月の職員会議で、利用者処遇について話し合っている。 ・ 生活上の不安をなくし、笑顔で過ごしていただけるよう声掛けをしている。 ・ コミュニケーションアプリで事業所の様子を外部に情報発信することで、ご家族から信頼して頂けるよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 情報連携用紙の作成タイミングがずれ込んでしまう時に、情報の周知が不十分なことがあった。 ・ 業務日誌や申し送り書の見落とし・確認忘れがある。 ・ 利用開始前の情報と違う方もいる。実際に利用してみないと分からない事もある。 ・ 利用者一人一人と向き合う時間が取りにくい。 ・ 事業の特性上、全職員が集まってミーティングする場が持てない。 ・ その時々を利用者の状態に合わせて臨機応変に統一した支援をすることができていない。 ・ 職員の思いや価値観を優先してしまい、利用者本位の視点に立っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 初めて利用される方は不安や緊張があるので、極力寄り添い、お話をして、コミュニケーションを図り、不安を取り除けるような対応をする。 ・ 本人の心を開いていただき、希望が聞き出せるよう、コミュニケーション技術を高める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（ : ~ : ）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	13人	1人	0	15人

前回の改善計画	- 利用者お一人おひとりの特性を見出して個々の目標が叶う取組みを実践する。 - 質の高いサービスを実施する体制を構築するため、利用者の心身の状況等に係る基本的な情報（口腔・栄養を含む）を把握する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 計画に基づいた支援ができているか、日々モニタリング評価をすることで、目標に沿った関わりが出来た。 - 意向に沿った個別支援を実践するにあたり、職員の共通認識という点で不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	11	3	0	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	14	0	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	11	3	0	15
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	12	3	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 支援計画に基づいた支援ができているか、日々モニタリング評価をすることで、目標に沿った関わりが出来ている。 - 日々の関わりの中で、「家に帰りたい」「愛猫に会いたい」「カラオケを歌いたい」などの表出があった場合、本人の体調をみながら意に沿う様にしている。 - 感染予防を講じながら期日前投票やドライブに出かけるなど、外出する機会を設けた。 - 針金ハンガーモップやティッシュケース作りを通して、生きがいができた。 - 法人の管理栄養士と連携を図り、栄養補助食品を活用して栄養状態の低下を防ぐことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 日々の会話で得た情報を、記録として十分に残せていない。 - 利用者によってはなかなか本音や思いを表出しない方、できない方もいるので、気持ちに沿った支援が難しいと思う事がある。 - 意向に沿った個別支援という認識が職員全体的に希薄だったように感じている。 - 職員によって支援方法が異なる。 - 休息(余暇)時間ではテレビや YouTube に依存する傾向にあり、個別にかかわる機会が減少しているのではないかと感じている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 個別支援・レクリエーション技術の向上。 - タイムスケジュールや業務の見直しを行い、利用者と職員が交流を深める時間を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（ : ~ : ）
3. 日常生活の支援	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	13人	1人	0人	15人

前回の改善計画	- 日々の関わりの中での本人の声にならない声を経過記録に明記しチームで共通理解する。 - 筋力チェックとリハビリを実践し、フレイル(身体的・精神的・社会的衰退)を予防する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 毎日の時間の中で歩行練習や百歳体操などを行い筋力維持に努めている。 - 利用者の今の生活が重視されており、以前の暮らし方について、掘り下げた関わりが出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	7	5	3	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	6	9	0	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	4	6	5	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	10	0	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	5	9	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 訪問時など職員が1人のときには、生活環境のことなどを話題にするようにしている。 - 利用者の体調変化に気づいた場合、適切な対応ができており、医療機関との連携が図られている。 - 体調や状況に合わせた食事形態の変更や、入浴が清拭か、また、排便確認を行い、その利用者にあった排便コントロールを職員間で話し合い、より適切な介護を行っている。 - 毎日の時間の中で歩行練習や百歳体操などを行い筋力維持に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 訪問などでは個々に話をすることが出来るが、通いでは個々での会話が少なくなってしまう。 - 日々の関わりの中での本人の声にならない声を経過記録(ケース記録)に明記できていない。 - 利用者の今の生活が重視されており、以前の暮らし方について、掘り下げた関わりが出来ていない。 - 控え目で言葉で表出できない利用者の気持ちや体調の変化に気づけていない。 - 職員が一つのテーブルに偏っていたり、記録を電子化したことで、利用者とのコミュニケーションが希薄になっているように感じている。 - 利用者に対し一方的、高圧的に接していると感じていることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 身体的な健康、精神的な健康、社会的に良好な状態を実現するため① もっと食べる ② もっと話す ③ もっと笑うような取り組みを行う。 - 職員のストレスを軽減し、利用者とのコミュニケーションを円滑にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（ : ~ : ）
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2 人	1 1 人	2 人	0 人	1 5 人

前回の改善計画	本人と繋がりのある資源(人・場所・物・機能)を理解し、施設が関わっていない時間の地域との繋がりを知る。
前回の改善計画に対する取り組み結果	- 地域の行事にできるだけ参加し、地域や家族・知人との関わりが継続できるように支援している。特に新規利用者を取り巻く環境を把握できるよう情報収集に努めた。 - 利用中以外の様子にあまり目を向けることができなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	1 1	2	0	1 5
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	5	9	1	0	1 5
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	1 1	4	0	1 5
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	1 1	3	0	1 5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 連絡帳や電話、LINE などで変化があれば状況を報告し連携に努めている。 - 地域の行事にできるだけ参加できるようにしている。 - 今まで培ってきた人間関係が途切れることなく地域での暮らしを維持できるように家族と役割を分担しながら、馴染の病院や薬局への送迎支援を行っている。 - 利用者との会話の中で、通いではない日の様子を聞いたりしながら、地域とのつながりや関わりを把握するようにしている。 - 地域ケア会議に参加して、ひとり歩き(徘徊)する利用者の支援について、地域の方々と情報共有できた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 自宅での利用者の方の情報不足しがち。家族以外の周囲との関りが少ないため、友人などの人間関係や生活スタイルを把握できていない。 - 利用者全員が地域との繋がりをもて、地域資源を活用出来ているとは言えない。 - 利用中以外の様子にあまり目を向けることができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 業務の見直しや職種での役割分担の明確化を行い、利用中以外の様子に目を向けるよう利用者の情報収集と共有化を図る。 - 利用者・家族・運営推進会議構成員等を招いた、たかしなの里交流会・意見交換会を、感染症が少ない時期に開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（　　：　　～　　：　　）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	7人	8人	0人	0人	15人

前回の改善計画	- その日、その時のご本人の状態・ニーズに合わせて、「通い」「訪問」「泊り」サービスを柔軟に対応していく。 - ご家族様や地域の方と連携しあって支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 事業所だけで支援できない時は、地域のサービスを導入できるよう提案している。 - 震災の影響か、泊り中心での利用希望者が多かったため、

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	6	7	2	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	10	5	0	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4	10	1	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	5	9	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 地域的に社会資源は乏しいが地域資源を利用している利用者には継続して利用できるように支援している。 - 利用者のニーズやその時の状態に合わせて、通い、訪問、泊りの調整を臨機応変に対応できている。 - 地域資源として、訪問の散髪に来てもらっている。 - 体調の変化に対応し、医療との連携を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 感染症の影響もあり、地域の芸能ボランティアの受け入れが出来なかった。 24時間の介護を希望される方が多かったため、泊り希望に添えない時があった。 - 利用者の変化に気づき、申し送りされても、変則勤務や休暇が重なると細部まで伝わらないこともあり、情報共有の難しさを感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 緊急時には柔軟に即時的な支援を行う。 - これまで以上に職員間での連携と協働を強化して、本人や家族・介護者の心身の変化に気づき、ニーズに合わせた柔軟な支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（ : ~ : ）
6. 連携・協働	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	8人	6人	1人	0人	15人

前回の改善計画	コミュニケーションアプリやホームページ、広報誌を通じて事業所の取組みを情報発信していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コミュニケーションアプリやホームページ、広報誌を通じて事業所の取組みを情報発信している。本人を支えるために、地域包括支援センターや他の事業所と連携を図っているが、登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民を事業所を招くような活動はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	9	4	2	0	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	9	6	0	0	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	8	6	1	0	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	3	8	4	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 他のサービス機関とはサービス担当者会議や入院時・退院前カンファレンス等の場面で連携を図っている。 - 市主催の事業者連絡会に代表職員が出席し話し合った内容を他職員に周知している。 - コミュニケーションアプリやホームページ、広報誌を通じて事業所の取組みを情報発信している。 - コミュニティーセンター主催のイベントに、利用者と共に参加した。 - 経済的虐待につながる恐れがある利用者を、地域包括支援センターへ繋いだ。 - 地域の方から野菜を頂戴したり、震災の被害を受けた近隣の障がいをお持ちの方に施設浴室を使って頂いた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民を事業所を招くような活動が、新型コロナ感染拡大以降できていない。 - 事業所の防災訓練は事業所単体での実施となった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 感染対策を講じながら、登録者以外の高齢者や地域住民を事業所へ招くような活動を再開していく。 - 引き続き、コミュニティーセンター主催のイベントに、利用者と共に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（ : ~ : ）
7. 運営	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、 用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3 人	9 人	3 人	0 人	1 5 人

前回の改善計画	・ ミーティングやコミュニケーションアプリで情報共有することで、お互いに意見の言いやすい環境を作り職員全員で取組みや結果について評価をする。 ・ ご利用者・ご家族が安心してご利用いただけるよう満足度調査を実施し、結果や事例などを会議で検討し改善していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 満足度調査を実施できなかったが、運営推進会議での情報は職員全体で共有し、地域の方から見て問題を抱えていると思われる利用者の対応について情報共有することができた。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	7	5	0	1 5
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5	8	2	0	1 5
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	9	3	0	1 5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	3	8	4	0	1 5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 運営推進会議で事業所の状況報告、協議・意見交換を行うことで、サービスの質の確保が来ている。 ・ 必要な時には、個人的に運営についての意見を伝える事も出来ていた。 ・ 毎月の職員会議で、利用者処遇について話し合っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 満足度調査が実施できなかった。 ・ 運営推進会議以外で地域の方から意見を聞く事が少ない。 ・ 家族や本人からの要望に、完全に対応出来たとはいえない。 ・ 特定の職員間では事業所のあり方について話し合いができているが、職員会議の場での問題提起が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 満足度調査を実施し、ニーズを明確化させる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（ : ~ : ）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	10人	0人	0人	15人

前回の改善計画	- リモート研修や動画研修に参加し、知識・技術の向上を図る。 - 接遇マナーの勉強会を実施し思いやりのある介護サービスを提供する。 - ユマニチュードによるケアに取り組んで、居心地がよく安心して過ごしていただく環境を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 職場内研修は、全職員が参加できるように、毎月1週間通して開催し、事業所全体の質の向上に努めた。 - インシデント(気づきノート)、アクシデントレポートを作成して事故状況を把握し、多角的に分析して今後の対策を話し合い再発防止に向けた取り組みを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	11	4	0	0	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	6	0	15
③	地域連絡会に参加していますか	5	3	4	3	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	7	4	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 介護保険事業者連絡会に出席し、意見交換や情報交換した内容を議事録にして全職員に共有している。 - インシデント(気づきノート)、アクシデントレポートを作成して事故状況を把握し、多角的に分析して今後の対策を話し合い再発防止に向けた取り組みを行っている。 - 外部のオンライン研修や事業所内研修を毎月行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- ユマニチュードによるケアが十分に行われていない。「あなたを大切に思っている」というメッセージを利用者に伝えたい。 - 気づきノート(ヒヤリハット)の記入はあるが、件数が少ない。 - 事業所のあり方について、意見を言うことができない職員もいる。 - 研修で学んだことを実践できているのか、評価ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 引き続き、全職員が参加できるような事業所内研修を継続する。 - 研修で学んだことを実践できているのか評価を行い、事業所全体の質の向上に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年2月12日（ : ~ : ）
9. 人権・プライバシー	メンバー	白山、辻、宮本、山外、村山、岡馬、砂川、村井、用下、清酒、畠山、岩本、坪内、杉澤、浜高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	8人	7人	0人	0人	15人

前回の改善計画	虐待の防止のための研修を年2回以上実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	虐待防止を含む身体拘束廃止のための研修を年2回実施したが、接遇マナーやプライバシーの配慮に欠けていると感じることがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11	4	0	0	15
②	虐待は行われていない	9	6	0	0	15
③	プライバシーが守られている	4	11	0	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	3	5	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	9	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 虐待防止を含む身体拘束廃止のための研修を年2回実施している。 - 同性介助を希望される利用者には、意向に沿った支援を行っている。 - 現在はいないが、以前は、必要な方に成年後見制度を活用していた。今後も希望者がいれば支援を行なえる体制にある。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 利用者の前で他の利用者の内情を話したり、排泄に関する事を話していることがある。 - トイレが込み合っている時、他の利用者の方の対応をしている時など、トイレ要望を待たせることもある。 - 利用される方が安心・安全で楽しく生活できるようにする施設でありながら、バタバタ走ったり、大きな声で話をしていることがある。 - スピーチロックを散見する。 - セルフネグレクト状態の方への対応が不十分だった。 - プライバシーの配慮に欠けていると感じることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
- 利用者はもちろん、職員間でも言葉遣いに気を付け、相手の身になって考え、思いやりの言葉、発言を行うとともに、職員間で注意しあえる環境作りを目指す。 - 接遇研修を行い、定期的に自己評価を行う事で言葉遣いや態度など、日頃のケアを見直す。	